

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山都町役場		代表者名	山都町長 梅田 穰	
担当者部署	福祉課		連絡先電話番号	0967-72-1229	
担当者役職	主査	担当者氏名	井場 奈央	連絡先E-mail	
住所	861-3518 熊本県山都町浜町6番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安江 輝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	各課横断的連携に取り組んでおり、「高齢者のICT利活用促進」の課題で助言等いただいているが、関連課が設定している目標を共有いただく際に補足として国の動向や時代背景等も説明してくださり、釈然としなかった部分がすっきりと整理できた。先生の期待するような回答ができなかったのではと思うところもあったが、否定をされるのではなく「全くそのとおりです」と肯定したうえで話してくださるのが、皆安心して発言ができよかったと思った。
アドバイザーへの要望事項	引き続き同様の支援をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月19日	事前打合せ(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時45分	17時15分	
			活動時間（分）	150	
3-2. 派遣場所	会場名	山都町役場	最寄駅	山都町（バス停）	
	所在地	熊本県上益城郡山都町浜町6番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	スマホ等を使える高齢者が増えることで、社会参加・介護予防・生きがいづくり・移動等の課題解決へ繋げたいが、高齢者へのICTの利活用を促進するにあたり、普及のための教室を複数の課が行っているため効率化が図れないかと検討してみたが、目的が異なるため、すり合わせが行いづらい。今後は横断的に連携していくことで現状を変えていきたいが、効果的な普及方法も分からず、何から取り組めばよいのか分からない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	各課が共通目的と捉えられる目標設定や事業の方向性の共有	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	前回は自己紹介から始まり、関係課の業務の内容や課題と感じている点を話し合った。その中で今回派遣事業のメインである高齢者のICT利活用促進は、町が課題と捉えている交通にも深く関わってくるのが分かった。山都町がデマンド型交通を導入するため、安江先生の交通MaaSの取り組み等の話と、ICT利活用促進等の目的や課題等整理しつつ話し合いを行った。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	各々の課で行うのではなく、それぞれが認識している課題や目標を共有し、横断的な連携を図り目標やKPIの設定をして取り組む必要があることを共通認識として持つことが出来た。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	徐々に共通認識が醸成されていっているが、具体的な事業や目標値等について検討を深めたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 支援内容がアンケートの実施を必要としない為	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	現状把握を通じて整理した内容を踏まえながら、中・長期的に何を実現したいのか、方向・目標設定を行い、案経過が横断的に連携し、今後の取組の進め方についての共通認識を醸成する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

